

犯罪被害者等の経済的状況に関する現状把握の方法について（案）

1 趣旨

犯罪被害給付制度の拡充及び新たな補償制度の創設に関する検討を行うにあたり、現在の我が国における犯罪被害者等に対する経済的支援に係る制度及び運用実績を整理する一方で、犯罪被害者等の経済的状況に関する現状を把握し、現行制度では救済が不十分とされる実情や更なる経済的支援の必要性について整理する必要がある。

2 犯罪被害者等の経済的状況に関する現状把握の方法

(1) これまでの調査結果の分析

- 犯罪被害類型別継続調査（平成 19 年度～平成 21 年度）
～ 経済状況、経済的支援に関する部分を抜粋 ～
→ 別添資料参照

(2) 犯罪被害者等からのヒアリングについて

- 犯罪被害者等の中から複数の典型的なケースとなる方を抽出し、現在の経済状況、犯罪被害給付制度の活用状況、社会保障制度等の活用状況、何に困っているか、改善の要望等についてヒアリングを行うことは可能か。

(3) 犯罪被害者等に対するアンケート調査について

- 犯罪被害者団体及び犯罪被害者支援団体を通じ、上記（2）と同様の内容についてアンケート調査を行うことは可能か。